

3 1 番めのアクションを指定する

アクション
フォームを開く

① ここをクリックして
「フォームを開く」を選択

フォーム名
ビュー
フィルタ名
Where 条件式
データモード
ウィンドウモード

請求入力フォーム
フォーム ビュー
「請求日付」<=2007/05/01#

標準

② 「フォーム名」で「請求
入力フォーム」を選択



間違った場合は？

手順3で「[式ビルダ]」が表示されたときは、「キャンセル」ボタンをクリックして、もう一度手順2からやり直します。



フォームに表示するレコードを
絞り込むこともできる

「[フォームを開く]」アクションの「[Where条件式]」は引数の1つで、条件に一致するレコードだけを表示したいときに指定します。また、「[請求日付]」=「[請求日付を入力してください]」のように、存在しないフィールド名を入力すると、パラメータクエリのように「[請求日付を入力してください]」とダイアログボックスが表示され、ダイアログボックスに入力した内容でフォームのレコードを抽出できます。

「[Where条件式]」に「[請求日付]」
<=#2003/05/01#」と入力

フォーム名	請求入力フォーム
ビュー	フォーム ビュー
フィルタ名	
Where 条件式	「請求日付」<=2007/05/01#
データモード	
ウィンドウモード	標準

マクロを実行すると、「[請求日付]」
が2007年5月1日以前のレコード
だけがフォームに表示される

4 2 番めのアクションを指定する

次に検索したいフィールドにあらかじめカーソル
を移動させるアクションを指定する

アクション
フォームを開く
コントロールの移動

① ここをクリックして
「コントロールの移動」
を選択

フォーム名
ビュー
フィルタ名
Where 条件式
データモード
ウィンドウモード

請求入力フォーム
フォーム ビュー
「請求日付」<=2007/05/01#

標準

顧客ID

② 「顧客ID」
と入力

「請求入力フォーム」の「顧客ID」
フィールドにカーソルを移動するア
クションを指定する

次のページに続く